

# 第 2 学 年 学 級 活 動 案

日 時 平成 2 6 年 6 月 2 7 日 ( 金 ) 第 5 校 時  
学 級 2 年 2 2 名 ( 男 子 1 2 名 , 女 子 1 0 名 )  
授 業 者 T 1 T 2

1 . 題 材 名 やさいのひみつ(好き嫌いなく何でも食べよう)

2 . 指 導 の 立 場

( 1 ) 題 材 に つ い て

食事は健康な体づくりには欠くことのできないものである。その中でも野菜はビタミン、ミネラル、食物繊維を豊富に含み、人間の健康維持に欠かせない食材の一つである。しかし独自の味やにおい等が理由で苦手とする児童も多く、児童は肉やファーストフードなど、好きなものを好きなだけ食べ、嫌いな野菜や魚等は残してしまいがちである。

また、2年生では生活科の「やさい大好き」の学習において、現在ミニトマトや自分で選んだ野菜を育てる野菜作りを体験しており、野菜に対して関心が高まっている。

そこで、基本的な食習慣が形成されていく小学生のこの時期に、自己の生活を振り返り、好きなものばかり食べていることや嫌いな野菜が多いという課題があることに気付かせていきたい。そして丈夫な体づくりには食べ物が大きな役割をもっており、野菜には「風邪を予防する」、「熱中症を防ぐ」、「骨を丈夫にする」、「排便を促す」役割があることを知り、毎日の食事が出されたものは残さず食べようとする意欲を育てていきたい。

( 2 ) 児 童 の 実 態 に つ い て

男子 12 人、女子 10 人、計 22 人の学級である。どんなことにも素直に取り組み、やさしい児童が多い明るい学級である。給食に関しては、少食、偏食の児童が多く、残さずに食べようとする意識は低い。そのため給食に手をつける前に苦手なものを減らしたり、食べることができずに残したりする児童が多くいる。

児童の実態やアンケートの結果は次のようである。

給食は 残さず食べる・・・ 9 人  
たまに残すことがある・・・ 11 人  
苦手な物を減らして食べる・・・ 2 人

食べ物の好き嫌いが ない・・・ 3 人  
ある・・・ 19 人

嫌いなやさいが ない・・・ 5 人  
ある・・・ 17 人

嫌いな食べ物 ( 22 人中・複数回答 )

なす ( 12 人 )    ゴーヤ ( 10 人 )    ピーマン ( 8 人 )    きゅうり ( 4 人 ) トマト ( 4 人 )

家で嫌いなものが出たとき 残さず食べる・・・ 12 人  
減らして半分だけ食べる・・・ 5 人  
ほんの少しだけ食べる・・・ 1 人  
嫌いな物は出ない・・・ 3 人  
嫌いな物は選ばない・・・ 1 人

児童のアンケートの結果や給食の残菜から苦手な食べ物には野菜が多いことが分かる。また、保護者にもアンケートをとったところ、家庭での野菜嫌いも深刻で、嫌いな物はどうしても残してしまう傾向があることが分かった。しかし、嫌いな食べ物でも本当は食べなくてはいけないと考えている児童は 22 人中 21 人であった。その理由としては「食べないとお母さんに怒られるから」という理由が一番多く、栄養面や野菜のよさを挙げる児童は 5 人であった。

そこで、本時の学習を通して、栄養面や体力づくりを考えて残さず食事を摂ることのできる児童に育てていきたいと考えている

### 3. 研究主題に関わって

## 食の楽しさや大切さに気付き，よりよい食生活を生み出す子の育成

～食育の推進による健やかな体づくりをめざして～

### 研究仮説

給食の時間や学級活動、教科指導、総合的な学習の時間など全教育課程で食に関する指導に取り組むことで、児童が食に対する関心を高め、よりよい食生活をめざして実践に移すことができるであろう。学校における食育推進の取組を家庭・地域との連携・協力を得て行うことで、児童の食生活の改善が図られ、児童が家庭地域においてよりよい食生活をめざし実践に移すことができるであろう。

### 《学級活動》

#### (1) 児童の食に対する関心を高め、学ぶ意欲や必然性をもたせる課題づくりの工夫

児童の食に関するアンケートを行い、自分の食生活に関心がもてるようにする。また、アンケート結果とある日の給食の残菜の写真から、自分たちの給食の食べ方の問題点に気付き、必然性のある課題づくりを行っていく。

#### (2) 児童の思考を深めるための課題追究のあり方

児童の思考を深めるための担任と栄養教諭によるTT授業の工夫

専門的な知識をもった栄養教諭によって分かりやすく野菜を摂取することの意義についての話を聞くことで、野菜に関する正しい知識をもち、望ましい食生活を目指すことができるようにする。

意欲的な追究や生活実践力につなげるための学習活動の工夫

実際に苦手な野菜を食べる活動を通して、食べることができたという喜びを味わい、家庭や給食においても食べようという意欲につなげることができるようにする。

#### (3) 学んだことを自分の生活に活かすための終末の工夫

学習したことを家の人に伝える活動を位置付け、自分の言葉でがんばることを決めることによって、実践への意欲化を図る。

### 4. 題材の目標と評価の観点

#### (1) 題材目標

食生活を振り返り、野菜を食べることがどのように体によいのかを知ることを通して、野菜を進んで食べようとする意欲をもつことができる。

#### (2) 評価の観点

- ・自分の健康のために、進んで野菜を食べようとしている。 (関心・意欲・態度)
- ・自分の好き嫌いを振り返り、野菜の大切さについて考え、健康のために進んで野菜を食べることができる。 (思考・判断・実践)
- ・自分の健康のために、いろいろな野菜を食べることの大切さを理解している。 (知識・理解)

#### (3) 食に関する指導目標

栄養バランスの取れた食事の大切さを知り、意識して食事することができる。

- ・食生活アンケートや残菜の写真を通して、自らの食生活に興味・関心をもつことができる。 (食の重要性)
- ・野菜を使った献立の試食を通して、嫌いな野菜への親しみをもつことができる。 (心身の健康)

【 教科 】

【 学級活動 】

【 他の領域・家庭生活等 】

生活科

- 「やさい大好き」
- ・一人一人が植木鉢でミニトマトを育てる。
  - ・学級園で育てたい野菜について話し合い、一人一人が育てる野菜を決める。
  - ・畑の準備をし、野菜の苗を植える。(トウモロコシは種まき)
  - ・野菜の世話や観察をする。

国語科

- 「かんさつ名人になろう」
- ・育てている野菜を観察して発見したことを友だちに分かりやすく書く。
  - ・知らせたいことを決め、細かく観察して必要な事柄を集めて書く。

- ・収穫に向けた野菜の世話や、細かい観察をする。

生活科

- 「やさいパーティーをしよう」
- ・野菜を収穫して家に持ち帰り家庭で調理して食べる。
  - ・学校で「やさいパーティー」を開き、育てた野菜のおいしさやパワーを感じる。

生活科

- 「やさい大好き」
- ・学級園で育てたい冬野菜を聞いたり調べたりする。
  - ・畑の準備をし、自分が育てたい野菜の種をまく。
  - ・野菜の世話をしたり、観察をしたりする。

生活科

- 「やさいパーティーをしよう」
- ・野菜を収穫して家に持ち帰り家庭で調理して食べる。
  - ・収穫した野菜を使ってみんなで調理し、冬野菜を味わう。

生活科

- 「春やさいを育てよう」
- ・春(3年生)に向けて、キャベツの種をまいたり、世話をしたりする。

「牛乳について知ろう」

- ・牛乳が私たちの元に届くまでの過程を知る。
- ・生き物や生産者の思いを知り、感謝の気持ちをもって牛乳を残さず飲もうとする。

「やさいのひみつ」  
好き嫌いなく何でも食べよう

- ・食生活を振り返り、野菜嫌いが多いことに気付く。
- ・「やさいのひみつ」の話聞き、野菜の働きや大切さを知る。
- ・苦手な野菜でも、進んで食べようとする意欲をもって、取り組む。

「バナナうんちですっきり」  
何でもたべよう

- ・便と体調についてや、食物と排便の関係を知る。
- ・バナナうんちにするために食物繊維の多い野菜を進んで食べようとする。

給食指導

- ・給食時間の過ごし方

食べ物の赤黄緑の分類について

- ・食べ物の旬

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」

- ・「健康貯金通帳」の取組を通して、健康生活を振り返って自己のめあてを決め、朝食バランスや排便等の改善を行う。(5/12~16)

- \* 事後の個別指導
- ・食事のマナー

食生活についてのアンケート(実態調査)

- ・大事な朝ごはん

頑張りカード(事後の実践)

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」  
(7/7~11)

- ・夏の飲み物

- ・運動と朝ごはん

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」  
(9/8~12)

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」  
(10/6~10)

- \* 事後の個別指導
- ・食べ物の働き
- ・バランスよく食べよう
- ・食べ物と健康

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」  
(12/8~12)

- ・感謝の気持ちで食べよう

「早寝早起き朝ごはん排便リズム」  
(1/14~20)

- \* 事後の個別指導
- ・1年間の給食を振り返ろう

6. 本時の目標

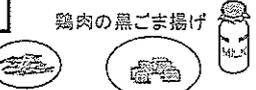
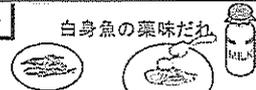
野菜の働きや大切さを考える活動を通して、野菜を摂ることが「かぜを予防する」「熱中症を防ぐ」「骨を丈夫にする」「うんちを出す」など病気に負けない丈夫な体をつくること分かり、野菜を進んで食べようとする意欲をもつことができる。

7. 本時の展開

	ねらい	学習活動	指導援助および【評価規準】 人権教育の観点	
つかむ  / さぐる  / 深める	<p>現在の食生活の課題に気が付くことができる。</p> <p>自己の経験から、野菜を食べることのよさを考えることができる。 野菜を摂ることが「病気に負けない丈夫な体をつくる」ことにつながることを理解することができる。</p> <p>毎日の食事で、苦手な食べ物を残さず食べようとする意欲をもつ。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>好きな食べ物、嫌いな食べ物アンケートの結果を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜が嫌いな子が多い</li> </ul> </li> <li>ある日の給食の残菜から問題点を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>好きな食べ物は残っていないけれど、嫌いな野菜はたくさん残っている。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">やさいのひみつを知ろう。</div> </li> <li>野菜のひみつを考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>うんちがでる。</li> <li>健康によい。</li> <li>元気になる。</li> </ul> </li> <li>野菜を食べることの大切さ、給食での工夫、親さんの想いを知る。 野菜の役割 ピーマン、なす...風邪を予防する。 きゅうり、トマト...熱中症を防ぐ。 野菜全般...骨を強くする。 れんこん、ごぼう、さつまいも...排便を促す。  病気に負けない丈夫な体をつくる。</li> <li>野菜ピザ(なす、トマト、ピーマン入り)を食べ、感想を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>苦手な野菜でもがんばって食べることができた。</li> <li>おいしくて苦手な野菜も食べられたよ。</li> <li>家でも作ってもらいたい。</li> </ul> </li> <li>今日分かった野菜のひみつをまとめ、おうちの人に向けてがんばることを書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>野菜を食べないと病気になるから、これからは残さずに食べるよ。おいしい野菜料理を作ってね。</li> </ul> </li> <li>がんばりカードで1週間がんばりましょう。</li> </ol>	<p>《T1》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートに出てきた食べ物カードを示し、好きな食べ物、嫌いな食べ物ランキングを発表し、野菜嫌いが多いことに気付き、今のままでよいか考えるようにする。</li> <li>1年生で学習した内容を想起できるよう掲示をし、支援する。</li> <li>栄養教諭の話をつりやすく板書する。</li> <li>家庭での親さんの思いを伝える。</li> <li>苦手な野菜でも、食べることができたことを価値付ける。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>評価基準</p> <p>野菜の働きや大切さが分かり、丈夫な体をつくるために野菜を進んで食べようとしている。[関・意・態]</p> </div> <p>自分の生活を見つめて、改善しようとすることができる。 (自己啓発力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1週間の実践により継続化を図る。</li> <li>野菜を食べることに前向きな考えを示す児童を紹介する。</li> </ul>	<p>《T2》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の意見を板書し、説明の時に関連付けられるようにする。</li> <li>ペーパーサートを使いながら4つの役割の例を挙げ、野菜を食べると「病気に負けない丈夫な体をつくる」ことにつながることを伝える。</li> <li>給食でも様々な野菜が使われていることを給食のメニューを示し説明する。</li> <li>入っている野菜を紹介する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>給食のように多くの種類の野菜を食べることのよさを確認する。</li> </ul>

# やさいのひみつがんばりカード

名前

<p>こんだて</p>	<p>やさいたべたよ(たべたら○をつける)・かんそう</p>	<p>おうちの人のサイン</p>
<p>30</p> <p>ホキのトマトソースかけ</p>  <p>カラフルポテト ココアクリーム</p>  <p>食パン</p> <p>ジュリエンスープ</p> <p>玉ねぎ じゃが芋</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホキのトマトソースかけ…玉ねぎ、青ピーマン、トマト</li> <li>カラフルポテト…にんじん、えだまめ、コーン、じゃがいも</li> <li>ジュリエンスープ…玉ねぎ、にんじん、キャベツ、セロリ</li> </ul> <p>( )</p>	
<p>ぼんごはん</p>		
<p>1</p> <p>鶏肉の黒ごまあげ</p>  <p>ひじきの煮物</p>  <p>麦ごはん</p> <p>清流汁</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とりにくの黒ごまあげ…しょうが</li> <li>ひじきのにももの…にんじん、えだまめ</li> <li>せいりゅうじる…だいこん、にんじん、ねぎ</li> </ul> <p>( )</p>	
<p>ぼんごはん</p>		
<p>2</p> <p>チヂミ</p>  <p>韓国風肉じゃが</p>  <p>麦ごはん</p> <p>中華スープ</p> <p>にんにく じゃがいも</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>チヂミ…にら</li> <li>かんこくふう肉じゃが…じゃがいも、にら</li> <li>ちゅうかスープ…にんじん、玉ねぎ、もやし、ねぎ</li> </ul> <p>( )</p>	
<p>ぼんごはん</p>		
<p>3</p> <p>なすの肉みそかけ</p>  <p>ごま酢和え</p>  <p>麦ごはん</p> <p>えび団子汁</p> <p>なす 塩麹みそ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>なすの肉みそかけ…なす</li> <li>ごますあえ…キャベツ、きゅうり</li> <li>えびだんごじる…にんじん、ねぎ</li> </ul> <p>( )</p>	
<p>ぼんごはん</p>		
<p>4</p> <p>白身魚の薬味だれ</p>  <p>切干大根の煮物</p>  <p>梅わかごはん</p> <p>とうがんのカレー汁</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>白み魚のやくみだれ…しょうが、しそ</li> <li>きりぼしだいこんのにももの…きりぼしだいこん、にんじん、いんげん</li> <li>とうがんのカレーじる…とうがん、チンゲンサイ</li> </ul> <p>( )</p>	
<p>ぼんごはん</p>		